



待たれていた 井野団地外周道路の整備が前進します。



井野団地外周道路は、破損箇所が多く特に循環バス通りは地盤の振動が激しいため、地域から早急な整備が求められてきました。

私も、議会で繰り返し求めてきました。2018年度から3か年計画で整備が進められています。2018年度は整備のための測量業務委託・地盤調査業務委託料などを計上。2019年度は、6月議会で道路詳細設計委託料（1848万円）が予算化され、2020年度から順次道路改良工事に入る予定です。

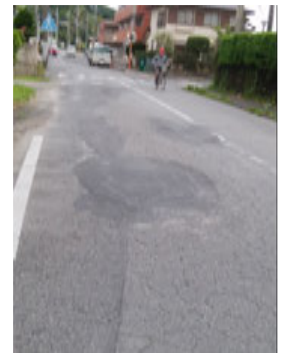


バスが通ると
たび家が
揺れて
地震のようだ

雨が降ると
水はねで
服がよごれて
しまう



団地2丁目バス停付近



団地2-5協通り



団地4-17交差点



第2団地前バス通り

6月議会一般会計補正予算約7億円

補正予算には、市民要望を反映した生活道路・排水整備などが含まれ、歓迎するものの一方で、取手駅ボックスヒル4階へのアートギャラリー移転工事負担金が9500万円含まれます。この負担金9500万円は、取手市・藝大・JR・アトレ（ボックスヒル）の4者連携で計画する「アーカイブ施設」の一角に、アートギャラリーを移

転するための負担金です。

審議に際し、議会は、積算根拠や賃借料、「計画」の全容を示す資料提出を求めました。しかし、市は、これらの審議に必要な資料提出を行わず、答弁も拒否しました。

日本共産党は「審議の前提が示されないままの負担金議決は認められない」と補正予算に反対しました。